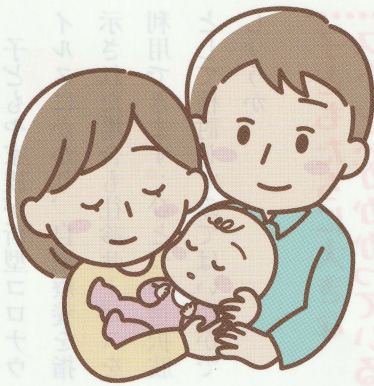


生後半年位で頭の形が気になるのなら

赤ちゃんの頭の形の早期診断と治療

親御さんの悩みに応える 赤ちゃんの頭の形の治療

「赤ちゃんの頭の形がゆがんでいるかも」と不安に思う親御さんは少なくありません。赤ちゃんの頭蓋変形は他と比べにくいデリケートな悩みだけに、



家族だけで抱え込んでしまいがちです。そんな「赤ちゃんの頭の悩み」に対応する医療機関が近年少しずつ増えています。

赤ちゃんの頭がゆがむ原因はさまざまですが、ほとんどの場合は妊娠中や出生後の向き癖による外因性の変形です。後頭部の圧迫による平坦化に始まり、耳の位置が前方に移動、前額部の突出、頬部の突出、側頭部もしくは頭頂部の突出の順で頭蓋が変形します。後頭部全体が平坦化（いわゆる絶壁頭）した短頭蓋となることもあります。まれに外因性ではなく、先天性の疾患に起因することがあり、そのときは手術が検討されます。

変形原因の見極めは難しく、特化した医療機関による早期の診断、検査、治療が必要です。治療法は主に2つ、ヘルメット治療と体位変換です。

体位変換は理学療法士による指導に従い、頭の向きや姿勢を変えることで頭のゆがみの改善を試みます。抱っこ向きが偏らないようにするなど、一定の姿勢を続けられないようにします。

重度になる前や生後1〜2カ月頃に行われ、早期に対応すればヘルメット治療が不要になることもあります。

ヘルメット治療は赤ちゃんの頭を保護しながら最適な加圧を与え、ゆがみの改善を図ります。頭蓋骨が柔らかく、脳が大きくなるスピードが速いうちに治療を開始する必要があります。生後数カ月での治療開始が理想とされます。装着期間は平均5〜6カ

月（個人差があります）。赤ちゃんの頭の成長に合わせ、器具士によるヘルメットの調整が適宜必要です。発達状況の確認をしてくれる小児科医や頭皮のケアをしてくれる皮膚科との連携も大切です。ヘルメット治療は自由診療です。治療を希望される方は、具体的な治療内容や費用について確認するようにしましょう。

新潟

新潟医療センター

新潟県厚生農業協同組合連合会

脳神経外科部長・地域連携支援部長 西山 健一
形成外科部長 工藤 英樹

おかげさまで2019年5月の開設より、
多くの赤ちゃんに受診いただいております

「赤ちゃんの頭の形」の外来は完全予約制です

〒950-2022
新潟県新潟市西区小針3-27-11
TEL.025-232-0111
※予約受付：地域連携室025-232-1216
8:30~17:00(月~金)
<http://www.niigata-medical.jp/>

